

大阪都市計画都市高速鉄道なにわ筋線に係る
環境影響についての検討結果報告書

令和元年 11 月

大阪市環境影響評価専門委員会

はじめに

この報告書は、大阪市環境影響評価条例に基づき、令和元年 8 月 5 日に大阪市長から諮問を受けた「大阪都市計画都市高速鉄道なにわ筋線に係る環境影響評価準備書」について、専門的・技術的な立場から検討した結果をまとめたものである。

なお、同準備書については、令和元年 7 月 26 日から同年 8 月 26 日まで縦覧に供され、併せて同年 9 月 9 日まで意見書の受付が行われ、環境の保全及び創造の見地からの意見書が 1 通提出された。都市計画決定権者は、住民意見の概要を取りまとめて大阪市あてに送付しており、本委員会では、当該住民意見の概要を含め審議検討を行ったことを申し添える。

令和元年 11 月 8 日
大阪市環境影響評価専門委員会
会 長 近 藤 明

目 次

はじめに

I 事業の概要	1
II 検討内容	
1 全般的事項	7
2 大気質	11
3 水質・底質	21
4 地下水・土壌	23
5 騒音	26
6 振動	40
7 低周波音	47
8 地盤沈下	51
9 日照障害	54
10 電波障害	56
11 廃棄物・残土	58
12 水象	64
13 動物	65
14 植物	67
15 生態系	69
16 景観	70
17 自然とのふれあい活動の場	72
18 文化財	74
III 指摘事項	76
おわりに	77

〔参 考〕

- 諮問文・答申文
- 大阪市環境影響評価専門委員会委員名簿
- 大阪市環境影響評価専門委員会部会構成
- 大阪市環境影響評価専門委員会開催状況

I 事業の概要

1 都市計画対象事業の名称

大阪都市計画都市高速鉄道なにわ筋線

2 都市計画対象事業の種類

鉄道事業法による鉄道の建設

(長さが3キロメートル以上であるものに該当)

3 都市計画決定権者の名称

大阪市 代表者：大阪市長 松井 一郎

4 事業予定者の名称

＜整備主体＞

関西高速鉄道株式会社 代表者：代表取締役社長 岡崎 安志

＜営業主体＞

西日本旅客鉄道株式会社 代表者：代表取締役社長 来島 達夫

南海電気鉄道株式会社 代表者：代表取締役社長 遠北 光彦

5 事業計画の概要

(1) 都市計画対象事業の目的

大阪都市計画都市高速鉄道なにわ筋線は、(仮称)北梅田駅と、JR 難波駅及び南海本線の新今宮駅をつなぐ路線であり、JR 阪和線、南海本線を介して西日本最大の鉄道ターミナルである梅田ターミナル、大阪市の主要鉄道ターミナルである難波ターミナル及び天王寺ターミナル、国土軸との結節点となる新大阪駅及び関西国際空港とを直結する機能を有し、大阪都心ならびに京阪神圏の各拠点都市と関西国際空港とのアクセス性の強化等、広域鉄道ネットワークの拡充に資することを目的とした事業であるとしている。

(2) 事業計画の概要

事業計画の概要は表 I-1 に示すとおりとしている。

(3) 路線計画の概要

路線計画は図 I-1 に示すとおりとしている。

大阪市北区大深町((仮称)北梅田駅付近)を起点に、地下構造でなにわ筋に向けて南西に進み、JR 大阪環状線福島駅付近でなにわ筋の地下に入る。その後、地下構造のまま、なにわ筋を南下し、中央大通の南で分岐し、2 方面に分かれ、JR 難波駅と南海新今宮駅にそれぞれ接続する。JR 難波駅へはそのまま地下構造で接続し、南海新今宮駅へはパークス通の大阪市浪速区敷津東3丁目付近で地上に移行し、高架構造で南海本線へ合流する路線計画となっている。

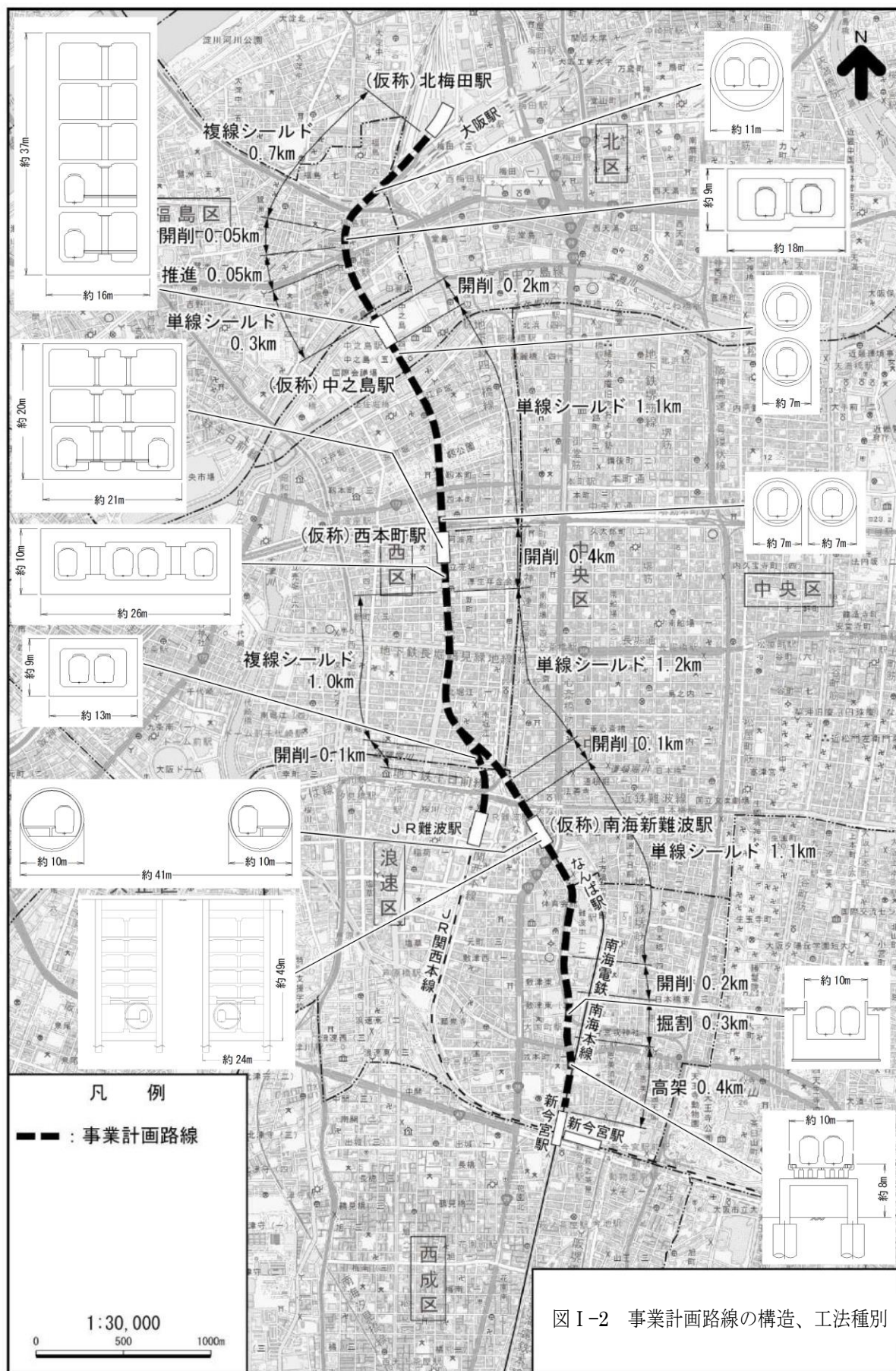
表 I-1 事業計画の概要

区 間	路線区間 (起点～終点)		○ 共同 営 業 区 間：(仮称) 北梅田駅～(仮称) 西本町駅 (大阪市北区大深町～西区阿波座) ○ JR 営 業 区 間：(仮称) 西本町駅～JR 難波駅 (大阪市西区阿波座～浪速区湊町) ○ 南海 営 業 区 間：(仮称) 西本町駅～南海新今宮駅 (大阪市西区阿波座～浪速区戎本町)
	建設延長		複線約 7.2km
施 設 整 備 計 画	規 格	軌 間 電気方式	1,067mm 直流 1,500V (架空線方式)
	駅計画		(仮称) 中之島駅、(仮称) 西本町駅、 (仮称) 南海新難波駅
	運転計画 (開業時)	編成車両数 運転本数 列車種別 走行速度	6 両、8 両、9 両編成 560 本／日 (最大想定) JR (特急系統、普通系統)、南海 (優等列車、普通列車) 最高速度 110km/h
	線路構造形式		複線 地下式約 6.5km 掘割式約 0.3km 嵩上式約 0.4km
事 業 計 画	事業スキーム		地下高速鉄道整備事業費補助による上下分離方式
	輸送需要		約 24 万人／日
	工事期間		2019 年度から 2031 年度
	供用開始 (開業目標)		2031 年春
事業実施区域			大阪市北区、福島区、西区、中央区及び浪速区

(4) 事業計画路線の構造

事業計画路線の線路部は、地下構造、掘割構造及び高架構造であり、新設駅は全て地下構造であるとしている。設計、施工に際しては、最新の耐震基準に準拠するとともに、浸水対策など防災対策に配慮し、安心・安全な構造物を目指すとしている。

事業計画路線の構造、工法種別は、図 I-2 に示すとおりである。



(注) 今後、関係機関との協議等により、構造や断面寸法等については変更の可能性がある。

(5) 建設工事の概要

建設工事に際しては、周辺地域における環境保全と安全性に留意し、周辺環境への影響等を極力低減するため、適切な建設工法の採用に努めるとしている。

主な工事内容は表 I-2 のとおりとしている。

表 I-2 主な工事内容

工種		主な作業内容	建設機械
シールド工	掘削工	保管した残土を搬出する。	ダンプトラック(ベッセル車)
	コンクリート打設工	インバートコンクリートを打設し、軌道を完成させる。	トラックミキサ車 コンクリートポンプ車
開削工 立坑工	準備工	舗装等の障害物、埋設物の確認・移設・撤去を行う。	バックホウ トラッククレーン
	土留工	周辺地盤の崩壊防止のため、壁築造する。	クローラ式アースオーガ
			クローラクレーン
			油圧ショベル
			バキューム車
	地盤改良工	地盤を強固なものとするため、人工的に改良する。	ダンプトラック
			トラックミキサ車
			コンクリートポンプ車
			ボーリングマシン
			高圧噴射攪拌用地盤改良機
			超高圧ポンプ
	仮締切工	道頓堀川の流下能力確保のため、工事区域を半断面ずつ締切りながら施工する。	ボーリングポンプ
			空気圧縮機
	掘削工	土留壁内部の土砂を掘削する。 中間に支保工を配置する。	バキューム車
			トラッククレーン
	躯体工	掘削完了後、駅舎等構造物を築造する。	鋼管パイラー
			クローラクレーン
	埋戻・復旧工	土砂の埋戻し、路面の復旧を行う。	バックホウ
			ダンプトラック
			トレーラ
			クローラクレーン
擁壁工	準備工	床掘等を行う	トラッククレーン
			トラックミキサ車
	躯体工	擁壁を築造する。	コンクリートポンプ車
			ダンプトラック
高架工	準備工	舗装等の障害物、埋設物の確認・移設・撤去を行う。	バックホウ
			ダンプトラック
	杭基礎工	場所打ち杭を築造する。	アースドリル
			クローラクレーン
			トラックミキサ車
			コンクリートポンプ車
	土留工	周辺地盤の崩壊防止のため、鋼矢板壁を築造する。	ダンプトラック
			クローラ式アースオーガ
	掘削工	フーチング部築造のための掘削を行う。	クローラクレーン
			バックホウ
	躯体工	上部工を順次運搬し、つなぎ合わせる。	バックホウ
			ダンプトラック

工事関連車両の発生台数は、現時点では未定であるが、工事関連車両の運行にあたっては、走行ルート of 適切な選定、通行時間帯の配慮、輸送効率の向上、運転者への適正走行の周知徹底等を行う予定であるとしている。

また、工事関連車両の走行ルートは、歩道を有する幹線道路や高速道路利用を優先することを基本とし、特定の道路に集中することがないように工事計画について配慮するとしている。

駅部などの開削工事区域では、道路の一部を占有して工事を行う必要があるため、自動車交通等への影響を最小限とするよう占有幅、区間等について配慮するとともに、開口部への覆工板の早期設置や道路の切り回し、迂回路の設定を行うなど交通への影響低減に努めるとしている。

そのため、工事の実施までに自動車交通などの道路利用実態を詳細に把握し、道路占有を実施した場合の交通への影響を検討し、警察等の関係機関と協議の上、道路占有の形態等を決めていくものとしている。

(6) 工事工程

事業計画路線の工事工程は表 I-3 に示すとおりとしており、今後、関係機関との協議のうえ、着工時期・工期等の詳細について検討するとしている。

表 I-3 工事工程（予定）

▽供用開始

主要な 工事箇所	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度
中之島駅												
西本町駅												
道頓堀川・ JR 難波駅 取付部												
南海新難 波駅												
シールド トンネル												
電気工事												
軌道工事												

（注）中之島駅、西本町駅、南海新難波駅は仮称。